



▲震災の年に誕生して20年

元日の朝、庭の片隅に椿が一輪花をつけているのに気がつきました。冷え切った寒気の中に凜と咲く薄紅の花は、初春を祝うかのような神々しさでした。皆さま方にとってもちまちととも幸せな年でありますように。

◆平成7年1月17日、午前5時45分。突然地面から突き上げるような激しい揺れで多くの人が目を覚ました。野島断層に端を築いた阪神淡路大震災でした。あれから20年の月日が流れ、その前後(平成6・7年)に生まれた子どもたちが、今年成人式を迎えました。神戸のまちも目覚ましい復興を遂げています。地震から間もない頃訪れた神戸のまちの様子から思えば隔世の感があります。神戸の会議に向かいながら「よくぞ…ここまで」という思いで眺める最近の街並みです。当時、不眠不休で復興にご尽力された前知事貝原俊民氏が不慮の事故で亡くなられ、昨年12月に県の公館でお別れの会が催されました。改めて、氏の残された災害時への教訓とトップとしてのあり方を学ばねばと思っています。また、3月11日には東日本大震災から4年の月日が流れます。多くの尊い命を犠牲にした大災害から学んだこと、得た教訓を、私たちの世代がしっかりと次の世代に伝えていかなければならないと思っています。歴史に残る悲しい出来事ですが、いつまでも人々の記憶に留めて、風化させてはならないと思っています。再び同じ悲しみを繰り返さないためにも。

◆今年は5日が仕事始めでした。正午からは、いきいきセンターで恒例となっている新年交礼会を開催しました。国会・県会議員をはじめとして、企業、商工会、各種団体の関係者など多くのご参加をいただきました。本年もどうぞよろしく願いいたします。

播磨町長 清水ひろ子

## 成人式「Dream ～その手で掴みとれ～」

生涯学習グループ ☎079(435)0565

平成27年播磨町成人式が「Dream ～その手で掴みとれ～」をテーマとして、1月11日に挙行されました。今年も、新成人による実行委員会により準備から当日の進行まで執り行われ、会場には325人の新成人が出席しました。式典では、祝辞やメッセージをしっかりと聞き、20歳の決意を新たにしました。

式典後は、懐かしい恩師や同級生との話は尽きることがなく、また、マスコットキャラクターのいせきくんやよいちゃんを記念撮影をしたりして、新成人には、心に残る1日となりました。



▲平成27年成人式実行委員の皆さん

## こころふれあう町民のつどいが催されました

生涯学習グループ ☎079(435)0565

12月7日、中央公民館大ホールにおいて「こころふれあう町民のつどい」が催され、小中学生による人権作文・人権詩の表彰式、朗読を行いました。

表彰式のあと、戦場カメラマンの渡部陽一さんによる講演会が行われました。

人権作文・人権詩の表彰を受けた児童・生徒は、つどいが終了したあと、渡部さんとお会いして「ユニークで楽しい講演でした。世界の紛争地域の様子がよくわかりとてもためになるお話でした」と、感想と伝え、学びを深めていました。



▲渡部さんを囲んで、人選作品の表彰を受けた、藤原さん、吉澤くん、中岡さん、青山くん

**楽屋裏**  
寒い日が続きますが、冬の風物詩を求めて、外に出ようと思えます。  
郷土資料館が主催する「とんど」には、たくさんの方が集まっています。私が子どものころは神社の境内や小学校の校庭で自治会単位であちこちで催されていたのですが、今では少なくなりましたね。竹が焼かれると破裂する大きな音がするので、あの音もたき火のにおいもすっかり忘れていました。  
子どもたちには物珍しく、大人たちには懐かしい風物詩となっているようです。  
(宮)

## 平成26年町内火災発生件数8件

町を守る決意新たに ～消防出初め式～  
危機管理グループ ☎079(435)0991

1月11日、加古郡消防協会出初め式が稲美町立天満東小学校で行われ、播磨町から126人の団員が参加しました。



式典の中で行われた表彰式で受賞された方は、次のとおりです。(敬称略)

兵庫県消防協会長表彰	個人表彰	岡部 康彦
精績章	古田西分団	楠木 淳一
副団長 八木 研二	古田東分団	大江 正人
本荘分団 山本 啓太	野添分団	伊藤 誠
勳続章	古宮分団	木下 昇和
駅西分団 鳥越 秀幸	野添分団	中村 秀生
精勤章	駅西分団	橋本 孝志
本荘分団 寺岡 一則	二子北分団	播磨町消防団長表彰
駅前分団 吉岡 章好	大分分団	大江 圭一
宮北分団 田淵 健司	二子分団	岡田 紘幸
駅前分団 赤土 浩司	本荘分団	安福 貴英
	二子分団	田中 康之
	二子分団	大辻 秀樹
	古田東分団	長谷川健二
	野添分団	永山 智章
	古宮分団	松房 正也

## 播磨南小学校PTAが日本PTA会長表彰を受賞しました

企画グループ ☎079(435)0356



播磨南小学校の大澤茜PTA会長と、森敏雄学校長が、日本PTA会長表彰受賞報告の為、町長を表敬訪問されました。

この賞は、PTA活動の資質向上及び活性化の為、顕著な業績を上げた団体や個人に対して表彰されるものです。

南小PTAは、資源回収を環境保全活動だけでなく、収益の一部を寄付するなど社会福祉に役立つ活動もされています。また、学校創立30周年を契機に始めた「南っ子ふれあい祭り」は年々内容も充実し、学校と地域が一体となった行事となっています。大澤会長は「名誉ある賞を受賞できたのは、学校との相互連携はもちろんのこと、歴代PTA関係者をはじめ多くの方の協力があったからこそ。今後も、子ども、そして地域の為に、南小らしさのあるPTA活動を継続していきたい」と抱負を述べられました。

## 播磨町農産物品評会が開催されました

住民グループ ☎079(435)2364



▲公正なる審査を行いました

12月20日、JA兵庫南播磨支店「ふれあい会館」において、第12回農産物品評会が行われました。地域農業の振興と栽培技術の向上を目的に、例年播磨町とJA兵庫南が共催しており、今年は17人の生産者から30点の出品がありました。

審査の後、出品作物は即売され、立派に育てられた野菜を手に入れた皆さんは、満足そうに会場を後にされました。売上金は播磨町社会福祉協議会に寄付されました。

この農産物品評会は、町の農産物を広く紹介する機会として、今後も開催される予定です。来年も、多くの生産者に出品していただき、多くの皆さんに足を運んでいただきたいと思います。



▲質のいい農産物が多く出品されました

**わんぱくはりまっこ**

7歳

6歳

8ヵ月

大江 吾茂くん、児侑くん、生留くん (南野添)

いつまでも仲良く輪になって(父・母より)  
※撮影時の年齢です。